

## 貸借対照表

(平成29年 3月31日現在)

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 8,072,323 】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 2,509,640 】</b>
現金及び預金	268,292	買掛金	921,270
売掛金	1,623,200	未払金	814,449
仕掛品	2,431,766	未払費用	905
貯蔵品	180	未払消費税	68,555
前渡金	74,306	未払法人税等	179,502
前払費用	35,103	前受金	141,918
繰延税金資産	171,243	預り金	477
関係会社短期貸付金	3,442,808	賞与引当金	319,561
未収入金	36,861	役員賞与引当金	63,000
立替金	696	<b>【固定負債】</b>	<b>【 55,870 】</b>
貸倒引当金	△12,136	退職給付引当金	21,382
		資産除去債務	34,487
<b>【固定資産】</b>	<b>【 601,694 】</b>	<b>負債合計</b>	<b>2,565,510</b>
(有形固定資産)	( 154,378 )	<b>純 資 産 の 部</b>	
建物	105,053	科 目	金 額
工具、器具及び備品	49,324	<b>【株主資本】</b>	<b>【 6,108,507 】</b>
(無形固定資産)	( 16,670 )	資本金	50,000
ソフトウェア	16,670	資本剰余金	337,574
(投資その他の資産)	( 430,645 )	資本準備金	50,000
長期前払費用	30,104	その他資本剰余金	287,574
長期繰延税金資産	242,403	<b>利益剰余金</b>	<b>5,720,933</b>
差入保証金	158,137	その他利益剰余金	5,720,933
		繰越利益剰余金	5,720,933
<b>資産合計</b>	<b>8,674,017</b>	<b>純資産合計</b>	<b>6,108,507</b>
		<b>負債及び純資産合計</b>	<b>8,674,017</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法  
たな卸資産の評価基準及び評価方法  
総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）を採用しております。
2. 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資産  
定率法を採用しております。
  - (2) 無形固定資産  
定額法を採用しております。
3. 引当金の計上基準
  - (1) 貸倒引当金  
債権の貸倒れによる損失に備えるため、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
  - (2) 賞与引当金  
従業員の賞与支給に備えるため、次回支給見込額を計上しております。
  - (3) 役員賞与引当金  
役員の賞与支給に備えるため、次回支給見込額を計上しております。
  - (4) 退職給付引当金  
従業員の退職給付に備えるために、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。
4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
  - (1) 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準  
外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
  - (2) 消費税等の会計処理  
消費税等の処理方法は税抜き方式によっており、控除対象外消費税等は当事業年度の費用として処理しております。
  - (3) 連結納税制度の適用  
株式会社バンダイナムコホールディングスを連結親法人とした連結納税制度を適用しております。
5. 当期純利益金額 1,752,999千円  
※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。